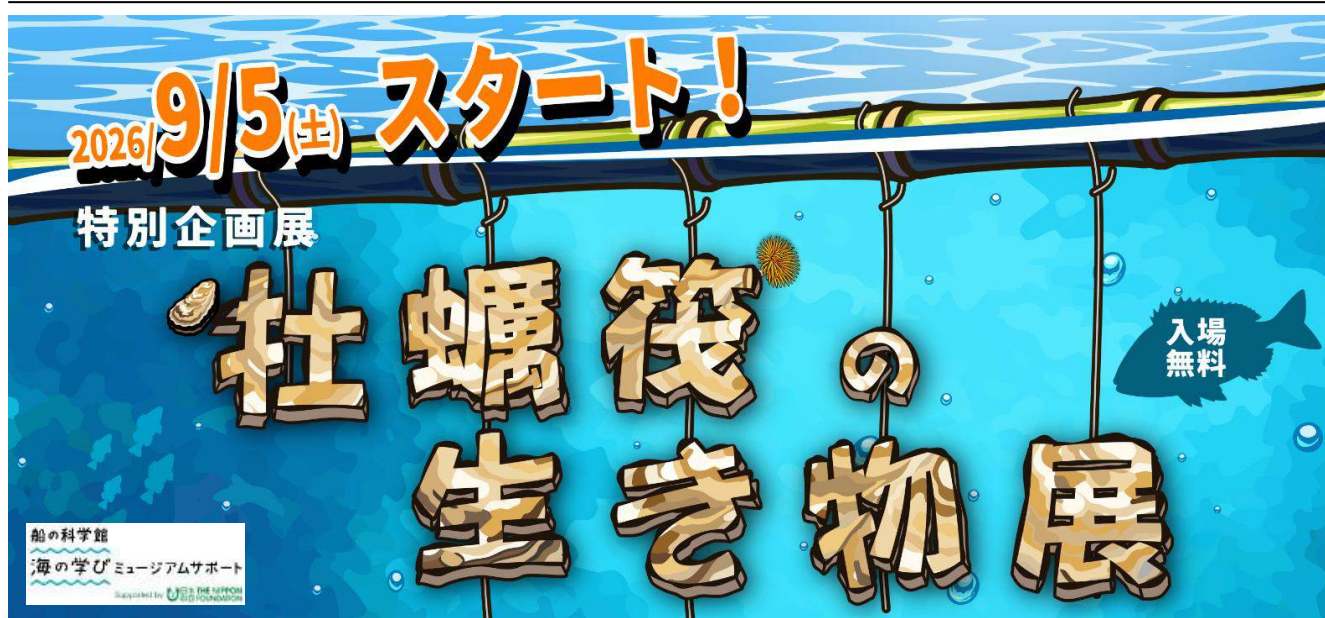


# マリナライフ

[ Vol. 292 ]



海に浮かぶカキ筏。その下には、魚やカニ、エビ、貝、ゴカイなど、たくさんの生き物がくらす“もうひとつの世界”が広がっています。本展では、潜水調査や水中カメラで見つけた生き物たちを中心に、季節による変化や、食べる・隠れる・休むといった筏の利用のしかたを紹介します。カキを育てるための筏が、じつは海の生き物を育む場所にもなっている！？身近な海に広がる、知られざる命のつながりを、のぞきに行きましょう！

会 期：2026年9月5日（土）から

2027年3月6日（土）まで

8：30～17：15

（土曜は9：00～17：00）

休館日：日・祝日、年末年始（12/27～1/4）

会 場：さとうみ科学館 3階 多目的ルーム



## オープニングイベント開催！

先着 50 名限定

企画展オリジナルグッズをプレゼント

9月5日（土）10時から、特別企画展「牡蠣筏の生き物展」のオープニングイベントを開催します！当日は、職員によるギャラリートークをはじめ、展示物の制作体験や、江田島市のカキの妖精「えたぼう」との記念撮影会などのイベントが盛りだくさん！予約は不要です。ぜひ、ご家族やお友だちと一緒に遊びに来てください！



## ～特別企画展「牡蠣筏の生き物展」の見どころを紹介～



江田島近海にある  
およそ8000台のカキ筏の下  
そこにはどんな世界があって  
どんな生き物がいるのだろう？

### カキ目線で江田島近海を見る！

なぜ広島県では牡蠣養殖が盛んなのか？そして、江田島市近海はカキにとってどんな海なのか紹介します。

### カキ筏の一部を、実物大で再現！

竹で組まれた筏や、海中へ伸びるカキの垂下連など、普段は見ることのできない筏のしくみを間近で観察できます。

### カキに集まる付着生物と周辺生物



### 映像や写真、イラストで水中の様子を紹介！

カキ筏の下には、魚やカニ、エビ、貝など、たくさんの生き物が集まっています。潜水調査や水中カメラで撮影した映像・写真、イラストを通して、普段は見ることのできない水中の世界を紹介します。



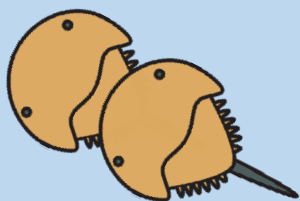
### 季節の変化をイラストで解説！

カキ筏に集まる生き物は、一年中同じではありません。春・夏・秋・冬、それぞれの季節にどんな生き物がやって来るのか、海の中の変化とともにイラストでわかりやすく紹介します。



# この夏、海を越えてつながる学び！

大学生や研究者が江田島を訪れ、自然や生き物を通じて交流しました



## 台湾の研究者がカブトガニを視察！

7月末、カブトガニを研究されている麻布大学の渡辺伸一教授のご紹介により、台湾・中山大学の Shih Yi-Jia 博士をはじめとする4名の研究者が来館されました。

今回の訪問は、日本各地のカブトガニの生息地や、調査・研究に取り組む団体などを訪ね、その活動取材することを目的としたもので、江田島市もその一つでした。

はじめに、台湾で行われているカブトガニ研究について説明を受けた後、平山専門員から、江田島湾におけるカブトガニの生息状況や、これまでの調査活動について紹介しました。

かつて、「台湾に生息するカブトガニ」に関する研究報告はほとんどなく、国際会議の場でも台湾の情報が抜けている（＝生息していない）状態でした。しかし、近年になって中山大学の研究により、数多くのカブトガニが生息していることがわかってきました。調査する人が少なかったり、調査する場所が限られていたりすると、実際の生息状況とは異なる情報が広まってしまうことがあります。この話からも、継続して現地を調査することの大切さを改めて感じました。

日本国内でも、カブトガニを継続的に調査・研究している人や機関は、決して多くありません。だからこそ、地域や国を越えて情報を共有し、互いに協力しながら調査・研究を続けていくことの重要性を、改めて確認する機会となりました。



## 世界の学生たちが江田島の里海を学ぶ！

7月28日から10日間、広島県内各地で「自然資源保護とSDGs」をテーマに、国籍や文化、専門分野の異なる学生たちが交流しながら、国際的な課題や平和構築について学ぶプログラムが行われました。

8月1日には、プログラムに参加する米国・コロンビア大学や広島大学の学生、スタッフなど約48名が当館を訪れました。

館内では、西原館長が「海洋生物の生態系調査とさとうみの自然資源」をテーマに講義を行い、続いて学芸職員の鋤崎主任が「牡蠣養殖とカキ筏の生物群集」について、牡蠣養殖と海の生き物との関わりを紹介しました。

講義後は島戸川河口へ移動し、干潟に生息するハクセンシオマネキなどを観察。実際の自然に触れながら、江田島の豊かな海辺の環境や、そこに暮らす生き物について理解を深めました。

後日、参加者から江田島市長へ、市内で学び、体験したことについて参加者から報告が行われました。



# ◆ 第217回自然観察会 ◆

## ウミホタル観察会

夜の海に浮かぶ小さな灯り、その正体は“宝石”のようなウミホタル。観察会でも大人気のこのプログラムでは、簡単な方法で採集し、間近に観察できます。自然が放つ幻想的な輝きに、あなたも出会ってみませんか？

日 時：令和8年9月26日（土）

18：30～20：00

受付時間：18：00～18：30

集合場所：旧能美海上ロッジ駐車場

観察場所：旧能美海上ロッジ周辺

申し込み：令和8年9月24日（木）までにLINE申込フォーム

または電話にて事務局へお申し込み下さい。

持ちもの：懐中電灯、タオルなど



申込用  
QRコード



【注意】 小中学生は、必ず大人の人と一緒に参加して下さい。  
※応募状況により、締切日前に受付を終了する場合があります。

### 潮見表 9月の観察に適した日時（干潮時刻と潮位）

|    | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     | 6     | 7     | 8     | 9     | 10    | 11    | 12    | 13    | 14    | 15    |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 曜日 | 火     | 水     | 木     | 金     | 土     | 日     | 月     | 火     | 水     | 木     | 金     | 土     | 日     | 月     | 火     |
| 時分 | 5:57  | 6:31  | 7:08  | 7:52  | 8:56  | 10:44 | 0:43  | 1:43  | 2:24  | 3:01  | 3:36  | 4:10  | 4:42  | 5:13  | 5:43  |
| cm | 57    | 56    | 64    | 79    | 98    | 107   | 200   | 168   | 136   | 107   | 84    | 67    | 56    | 52    | 55    |
| 時分 | 18:11 | 18:48 | 19:29 | 20:25 | 22:24 |       | 12:29 | 13:37 | 14:28 | 15:10 | 15:49 | 16:24 | 16:57 | 17:28 | 17:58 |
| cm | 87    | 120   | 157   | 194   | 217   |       | 91    | 65    | 42    | 30    | 30    | 41    | 61    | 86    | 115   |
|    | 16    | 17    | 18    | 19    | 20    | 21    | 22    | 23    | 24    | 25    | 26    | 27    | 28    | 29    | 30    |
| 曜日 | 水     | 木     | 金     | 土     | 日     | 月     | 火     | 水     | 木     | 金     | 土     | 日     | 月     | 火     | 水     |
| 時分 | 6:11  | 6:40  | 7:11  | 7:52  | 9:08  | 0:39  | 1:25  | 1:55  | 2:22  | 2:49  | 3:18  | 3:49  | 4:21  | 4:54  | 5:28  |
| cm | 64    | 78    | 98    | 121   | 143   | 208   | 182   | 155   | 129   | 104   | 79    | 57    | 39    | 28    | 25    |
| 時分 | 18:28 | 19:00 | 19:41 | 21:03 |       | 11:43 | 12:57 | 13:44 | 14:22 | 14:56 | 15:30 | 16:05 | 16:39 | 17:15 | 17:52 |
| cm | 144   | 173   | 201   | 223   |       | 143   | 122   | 97    | 75    | 60    | 52    | 53    | 64    | 83    | 110   |

cmの数字が小さいほど、よく潮が引きます。

令和8年 潮汐表（海上保安庁）から

潮位30cm未満（白抜き文字）が調査に適しています。

### 事務局だより

#### ●グラウンドがきれいになりました！

深江まちづくり協議会の方々によって、さとうみ科学館グラウンドの環境整備が行われました。朝早くからたくさんの方々にお集まりいただき、あっという間にきれいなグラウンドに生まれかわりました。この場を借りてお礼申し上げます。



#### ●ニュースレター（カラー版）

右のQRコードよりさとうみ科学館のHPにアクセスいただくとニュースレターをカラーでご覧になれます。最新号の他に過去6か月分のニュースレターを掲載しています。



#### ●休日開館日（9月）のお知らせ

9月も毎週土曜日を開館。開館時間は9：30～17：00（入館は16：30まで）です。詳しくは事務局まで。

江田島市教育委員会 教育部 大柿自然環境体験学習交流館

**さとうみ科学館**  
Satoumi Science Museum (SSM)

〒737-2214

広島県江田島市大柿町深江1073番地1

TEL：(0823) 57-2613

FAX：(0823) 40-3100

メール：satoumimail@yahoo.co.jp

HP：『さとうみ科学館』で検索

#### ◆事務局スタッフ◆

館 長：西原 直久  
専 門 員：平山 良太  
主 任：鎌崎 賢三  
運営指導員：下中 茂樹  
運営指導員：加島 茂樹  
支 援 員：木村 さつき  
野コーディネーター：向井 綾香



（友の会会員）

シニア 183名

ジュニア 144名

◆あとがき◆来月の企画展開催に向け着々と準備を進めています。展示の目玉となる実物大カキ筏の制作には、学生や企業の方にも協力していただき存在感のある展示物が完成する予定です。こうご期待ください！（鎌崎）